

市長定例会見

令和3年12月1日（水曜日）10時30分～

- 1 令和3年12月市議会定例会の補正予算案について
- 2 行政手続における押印の見直しについて
- 3 新型コロナウイルス感染状況等について
- 4 国際交流員（CIR）による新たな取組について
- 5 三原市・Carstay株式会社・株式会社KOTOYAとの包括連携協定について



三原市

令和3年12月定例会 補正予算

○一般会計と2つの特別会計で 11億 6,870万円 を増額

① 一般会計

+ 9億 3,700万円 ※詳細は、次ページに掲載

② 国民健康保険（事業勘定）
特別会計

+ 2億 2,070万円

※一般被保険者の療養給付費等の増や国・県支出金の精算返還金など

③ 本郷町北方財産区
特別会計

+ 1,100万円

※一般会計繰出金

一般会計 9億3,700万円の内訳（主なもの）

1. 人件費に関するもの

〔△ 1億6,558万円〕

- ①議員報酬手当
- ②職員給与

補正額 △ 320万円
補正額 △ 1億6,238万円

2. 新型コロナウイルス感染症に関するもの

〔+ 4億4,886万円〕

- ★ ①新型コロナウイルスワクチンの3回目接種とこれまでの精算
- ②事業者や指定管理者への支援
- ③小中学校の感染症対策用消耗器材の購入

補正額 + 4億3,800万円
補正額 + 741万円
補正額 + 345万円

3. 事業費の増・減，国・県支出金の精算に伴うもの

〔+ 2億3,272万円〕

- ★ ①【事業費の増】元北方小学校の改修に係る補助金
- ★ ②【 " 増】緊急自然災害防止対策事業に係る河川改良
- ③【 " 減】選挙費の不用額やイベント中止などによる事業費の減
- ④【国・県支出金の精算】前年度の事業費確定に伴う国・県への精算返還金
- ⑤【基金の積立て】ふるさと納税に係る「みはらふるさと夢基金」への積立て

補正額 + 1,100万円
補正額 + 1億1,500万円
補正額 △ 1億3,739万円
補正額 + 2,881万円
補正額 + 1,690万円

4. 災害復旧に伴うもの

〔+ 4億2,100万円〕

- ★ ①農林施設
- ★ ②土木施設

補正額 + 7,500万円
補正額 + 3億4,600万円

一般会計 9億 3,700万円の財源内訳

○主に国・県支出金，市債の追加

特定財源

〔 + 12億 6,000万円 〕

国庫支出金	+	7億 6,159万円
県支出金	+	4,251万円
市債	+	3億 9,320万円
その他	+	6,270万円

一般財源

〔 △ 3億 2,300万円 〕

財政調整基金繰入金 △ 3億 2,300万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業（追加接種に係る費用）

○新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）に係る体制を確保する。

対象者	2回目接種完了から8か月以上経過している，18歳以上の市民（約66,000人）
実施期間	12月1日～令和4年9月30日まで
通知時期	8か月到達の前月に接種券，医療機関一覧等を個別発送
実施場所	(1) 集団接種:令和4年2月から開始 三原リージョンプラザ，中央公民館，本郷生涯学習センター，旧久井小学校，大和勤労福祉センター (2) 個別接種：市内42医療機関及び広島県内の広域予防接種医療機関
予約方法	接種を希望する者は，市が行う集団接種または個別医療機関に予約をする。 【予約方法】 集団接種：市コールセンター，インターネット，60歳以上の方は仮予約通知への回答 個別接種：医療機関が指定する方法（窓口，電話，インターネット等）

ワクチン2回目を接種した月	3回目用接種券到着時期	対象者数(全年代)	ワクチン2回目を接種した月	3回目用接種券到着時期	対象者数(全年代)
令和3年3・4月	11月22日発送済	1,300人	令和3年7月	令和4年2月下旬	23,000人
令和3年5月	令和3年12月下旬	3,200人	令和3年8月	令和4年3月下旬	16,700人
令和3年6月	令和4年1月下旬	8,300人	令和3年9月	令和4年4月下旬	3,000人

令和3年12月定例会 補正予算 補正額：1,100万円 財産区地域活動拠点施設整備費補助事業

- 北方財産区地域の活動拠点施設として地域が行う元小学校の整備を支援します。

整備内容

元北方小学校校舎1階の床改修，間仕切りの設置，空調設備の整備等

整備後の 活用方法

北方地区町内会長連絡協議会（連合町内会）や関係団体の事務所・活動場所

【元北方小学校】



令和3年12月定例会 補正予算 補正額：1億 1,500万円 緊急自然災害防止対策事業に係る 河川改良事業

- 県施行の災害復旧事業に併せ，関連する普通河川の整備を行います。

目的

県施行の災害復旧事業及び河川改修事業と併せ，関連する普通河川の整備を行うことで，地区の防災機能の向上を図る。

事業内容

- 砂防堰堤の流末水路を整備
越水等の再度災害を防止。
- 二級河川の改修工事と併せ，関連する普通河川を改修
内水氾濫等の再度災害を防止。



※砂防堰堤の流末水路整備

令和3年12月定例会 補正予算 災害復旧に伴うもの

補正額：4億 2,100万円

被災年月	被災状況	
	農地・農業用施設	公共土木施設
令和3年8月補助災害	農地 16件, ため池 2件, 水路 4件, 農道 3件	道路 11件, 河川 17件
令和3年9月補助災害	農地 3件, ため池 1件, 農道 1件	道路 6件, 河川 3件 測量・調査・設計委託料 一式
補正額	7,500万円	3億4,600万円

農地災害
【大和町大草】



道路災害
【八幡町52号線】



行政手続における押印の見直しについて

～押印が必要な様式のうち、8割以上の押印を廃止します～

総務部 総務課

令和3年12月1日

1 見直しの目的

行政手続の簡素化の推進

市の規則等に基づく押印は，原則廃止します。



市民の負担軽減及び利便性の向上

押印の手間がなくなり，将来的にオンライン手続やメールで提出することが可能になります。

2 見直し対象となる様式

市民が本市に提出する申請書等で、
押印を必要としている様式

※ 国や県など、本市以外の機関が作成した様式を含みます。

件数：2,863件

3 見直しの方針

(1) 押印の原則廃止

国の法令等で押印義務付けがある場合などを除き、原則、押印不要とします。

(2) 押印以外の本人確認等の実施

押印を廃止する場合、必要に応じて、本人確認書類の提示を求めるなどの対応を行います。

(3) 法人の押印存続

法人については、代表者の意思確認のため、引き続き押印を原則とします。

4 見直しの結果

(令和3年12月1日時点)

区分	件数・割合
現在、押印が必要な申請書等(A)	2,863件
うち押印を廃止する申請書等(B)	2,429件
廃止率(B/A)	84.8%

- 押印を廃止する様式
補助金等交付申請書, 請求書・領収書(会計手続), 保育料減免申請書 等
- 押印を存続する様式
契約書(協定書, 覚書等), 公有財産許可申請書, 下水道受益者負担金申告書 等

5 廃止する時期と今後の取組

(1) 廃止時期

令和4年1月1日から順次(性別記載欄の見直しと併せて実施)

(2) 今後の取組

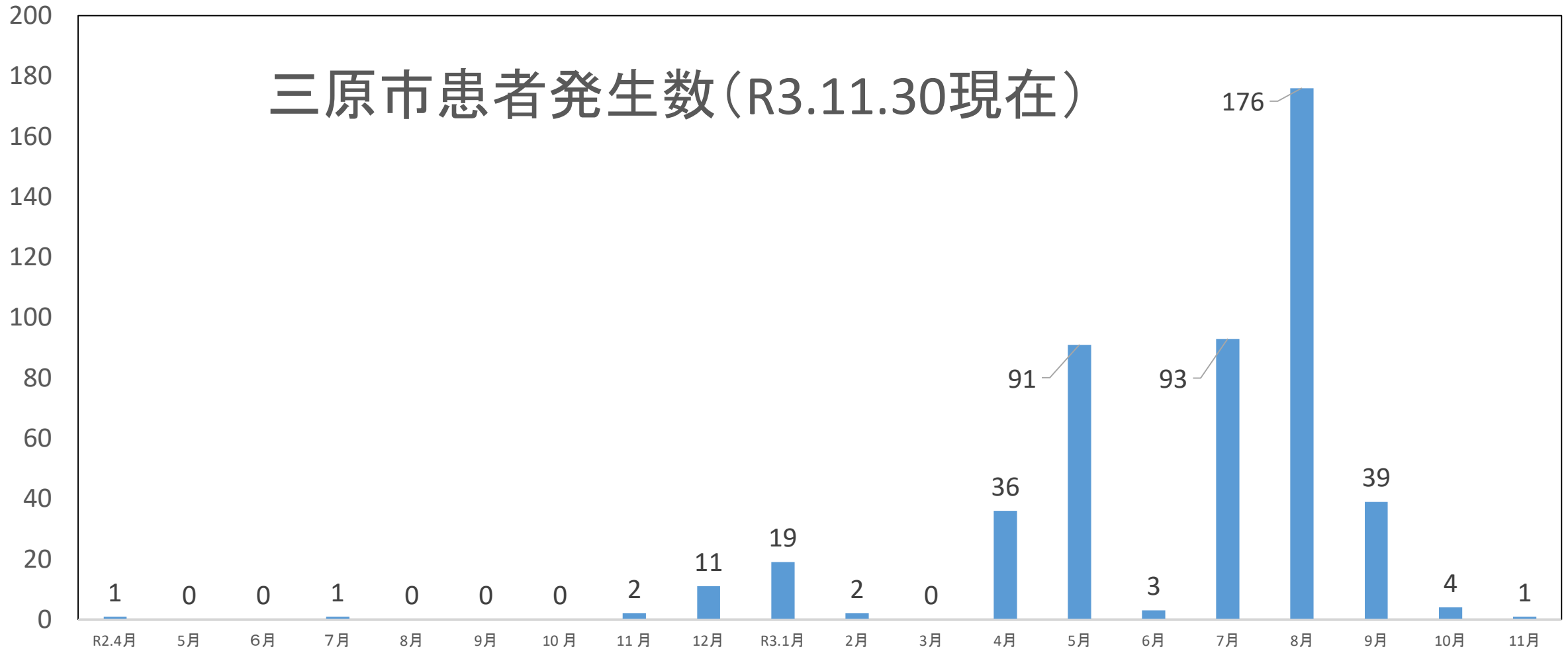
- ア 規則等に定めている申請書等は, 来春を目途に押印を廃止します。
- イ 国の法令等で押印義務付けがある申請書等は, 法令等の改正に合わせて, 適宜見直しを行います。
- ウ 押印見直しを行う様式は, 準備が整い次第, 市ホームページ上で公表します。

【参考】申請書等の主な記入方法

分類	記入方法	押印の要否
記名	印刷, ゴム印, 代筆など, 本人が手書きしない方法により氏名を記入します。	不要
記名押印	自己の氏名を記名の上, 押印します。 (法人は, これが原則となります。)	必要
署名	本人が自己の氏名を手書きで記入します。	不要
署名又は記名押印	署名, 記名押印のいずれか選択して記入します。	署名した場合は不要

※ 手順によっては, 本人確認・意思確認のため, 本人確認書類(運転免許証, マイナンバーカードなど)の提示などを求める場合があります。

三原市内の新型コロナウイルス感染状況（月別）



新型コロナウイルスワクチンの年代別の接種状況

【接種者数 **11/29**時点 人口 R3.1/1】

年代	人口	1回目		2回目	
		接種者数	接種率	接種者数	接種率
12～19歳	6,462	4,831	74.8%	4,755	73.6%
20～29歳	7,612	5,631	74.0%	5,497	72.2%
30～39歳	8,722	6,437	73.8%	6,330	72.6%
40～49歳	11,905	9,637	80.9%	9,537	80.1%
50～59歳	11,021	9,721	88.2%	9,637	87.4%
60～64歳	5,900	5,249	89.0%	5,224	88.5%
65歳以上	32,312	30,316	93.8%	30,139	93.3%
対象人口全体	83,934	71,822	85.6%	71,119	84.7%
全人口	92,009	71,822	78.1%	71,119	77.3%

新型コロナウイルス ワクチン 追加接種（3回目）の実施

1 対象者

2回目接種完了から8か月以上経過した，18歳以上の市民（約66,000人）

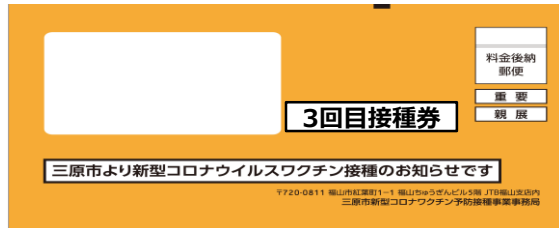
2 接種スケジュール

3回目接種時期 (2回目接種終了時期)		R3.12 (R3.3・4)	R4.1 (R3.5)	R4.2 (R3.6)	R4.3 (R3.7)	R4.4 (R3.8)	R4.5 (R3.9)	R4.6～ (R3.10～)
接種券到着時期		R3.11下旬	R3.12下旬	R4.1下旬	R4.2下旬	R4.3下旬	R4.4下旬	R4.5下旬 (以降順次)
接種者数(見込み)		1,300人	3,200人	8,300人	23,000人	16,700人	3,000人	10,500人
対象者	医療従事者	○ → (R3.12下旬) → (R4.2下旬) → (以降順次)						
	65歳以上	○ → (R3.12下旬) → (R4.2下旬) → (以降順次)						
	60～64歳	○ → (R4.3下旬) → (以降順次)						
	上記以外の者	○ → (R4.3下旬) → (以降順次)						

新型コロナワクチン 追加接種（3回目）の実施

3 3回目用接種券の特徴

- ① オレンジ色の封筒で送付します。
- ② 接種券と予診票が一体となっており、名前や住所、ワクチン接種歴をあらかじめ印字しています。
- ③ 接種券最下部に、3回目の接種が可能な日付をあらかじめ印字しています。



新型コロナワクチン接種の予診票（追加接種用）

※太枠内にご記入またはチェック☑を入れてください。

券種	2	(<input type="checkbox"/> 予診のみ)	3	回目
請求先	広島県三原市			342041
券番号	1234567890			
氏名	接種 太郎			

233420411234567890

住民票に記載されている住所	三原市〇〇町一丁目		
フリガナ	セツシュ タロウ	電話番号	() -
氏名	接種 太郎	電話番号	-
生年月日(西暦)	1990年01月01日生(満 歳)	<input checked="" type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	診察前の体温 度 分

質問事項	回答欄	医師記入欄
新型コロナワクチンの接種を受けたことがありますか。 接種日(1回目: 2021年03月24日、2回目: 2021年04月20日) 接種を受けたワクチン(1回目: ファイザー 2回目: ファイザー)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

新型コロナワクチン接種の予診票 (追加接種用)

※太枠内にご記入またはチェック☑を入れてください。

3回目接種は令和 3年 12月 20日 (8ヵ月経過日) 以降可能です。

3回目接種は令和 3年 12月 20日 (8ヵ月経過日) 以降可能です。

新型コロナウイルス ワクチン 追加接種（3回目）の実施

4 接種方法

(1) 接種場所

個別接種：市内の医療機関(42医療機関)または県内の広域予防接種医療機関

集団接種：三原(三原リージョンプラザ・中央公民館)，本郷(本郷生涯学習センター)
久井(旧久井小学校)，大和(大和勤労福祉センター)

(2) 接種体制

3回目接種時期 (2回目接種終了時期)	R3.12 (R3.3・4)	R4.1 (R3.5)	R4.2 (R3.6)	R4.3 (R3.7)	R4.4 (R3.8)	R4.5 (R3.9)	R4.6～ (R3.10～)
個別接種	○	○	○	○	○	○	○
集団接種		R4.2月上旬	R4.3月上旬	R4.4月上旬	R4.5月上旬	R4.6月上旬	R4.7月上旬

(3) 予約方法

個別接種：医療機関が指定する方法（窓口，電話，インターネット等）

集団接種：市コールセンター，インターネット，60歳以上の方は仮予約通知への回答

新型コロナウイルス ワクチン 追加接種（3回目）の実施

5 移動支援（タクシー助成）

(1) 対象者

65歳以上の高齢者，障害者手帳所持者

(2) 内容

自宅と接種場所間のタクシー利用時の本人負担を，片道につき1,000円までとします。

(3) 期間

令和4年9月30日まで（予定）

【助成例】

片道料金900円の場合 本人負担900円，市の助成なし

片道料金5,000円の場合 本人負担1,000円，市の助成4,000円

新型コロナウイルス ワクチン 追加接種（3回目）の実施

6 他自治体で2回ワクチン接種し、三原市に転入した人への対応

(1) 対象者及び対応

①11月末までの転入者

個別通知を送り、接種券発行申請書の提出を個別に依頼

②12月以降の転入者

転入手続き時に接種券発行申請書を交付し、提出を依頼

(2) 接種券発行時期

接種可能な時期が近づいた方へ、接種券を順次お送りします。

令和3年12月1日

Facebookで
情報発信!

国際交流員（CIR）による新たな取組のお知らせ

クリスマス
イベント開催!

本市初となる国際交流員（CIR）が10月11日に着任し、コミュニケーションや生活に関する多言語での支援や、他国の文化・暮らし・習慣等の紹介を通じた異文化理解の促進などの取組を行っています。

このたび、新たにCIRによる情報発信の取組として、「三原市国際交流員 Facebook」を開始するとともに、異文化理解促進の取組として、「クリスマスイベント」を行うこととしましたのでお知らせします。

1 「三原市国際交流員 Facebook」について

(1) 目的

国際交流員による情報発信の取組としてFacebookを活用し、三原市の魅力や生活情報等を発信することで、より多くの人と情報を共有する。

(2) 発信する内容

- ① 国際交流員（CIR）から見た「三原の魅力」紹介
※いずれは多国籍の市民からも写真などを募集し、様々な視点から見た「三原の魅力」を投稿予定。
 - ② アメリカ（ハワイ）の文化・習慣などの紹介
（異文化の理解促進）
 - ③ 交流イベント等のお知らせ など
- ※投稿は、日本語と英語で作成。

(3) 運用開始日

令和3年12月1日（水）



2 「クリスマスイベント」開催について

～アメリカンクリスマスのお菓子を作ろう!～

(1) 目的

お菓子作りやアクティビティを通じて、多様な文化を学びながら興味をもってもらうとともに、簡単な英語で活動することにより、コミュニケーションの楽しさを実感してもらう。

(2) 内容

アメリカの代表的なお菓子 Reindeer Chow（レインディア・チャオ）を作りながら、アメリカと日本のクリスマスの違いを学んでもらう。

(3) 日時等

日 時：令和3年12月24日（金）

①10時～11時30分、②13時30分～15時

場 所：サンシープラザ3階 調理実習室

対 象：いずれも市内在住の小学生（4年生～6年生）

定 員：各回24人（申込先着順）

参加費：1人 200円



◀ 申込みフォーム

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容を変更する場合があります。

【問い合わせ先】経営企画課 課長 榎 修司（えのき しゅうじ）

総合企画係長 清水 逸司（しみず いつし）

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号 電話 0848・67・6270（直通） FAX0848・64・7111



クリスマスイベント

アメリカンクリスマスのお菓子を作ろう！

アメリカの代表的なお菓子の
レインディア チャウ
Reindeer chowを作りながら、日本とアメリカの
クリスマス文化の違いを楽しく学ぼう！

日時：イベントは2回行います。

12月24日（金）

①10:00~11:30

②13:30~15:00

場所：サンシープラザ3階
調理実習室

持ち物：エプロン

参加費：200円

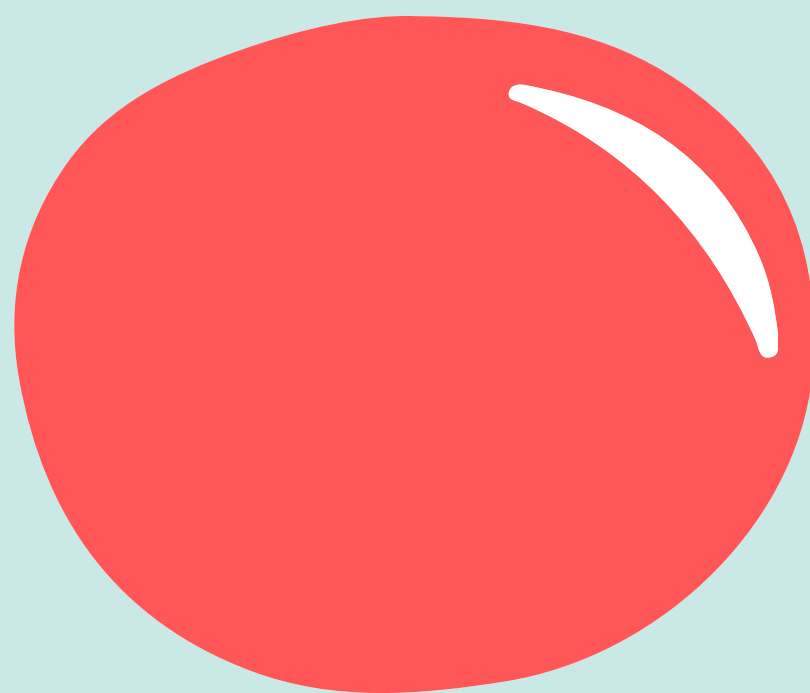
対象：小学校4年生から6年生

定員：24人/回（申込みは先着順）

サンタやトナカイなどの
格好での参加も大歓迎！



REINDEER CHOW



ピーナッツバター等を使用します。
アレルギーがある方はご注意ください。

申込みはこちらから！



経営企画課

Tel: 0848-67-6270

Mail: keieikikaku@city.mihara.hiroshima.jp

車内寝泊計画実証内容

関係人口・定住移住



3組

第2の故郷を求める連れファミリー



移動+宿泊

キャンピングカー
シェアリング
たかさか公園車中泊

検証項目
満足度
(/キャンピングカー/有休地宿泊/体験)
リピート意向 ・ 使用金額
ひと、地域とのつながり

検証項目
・ 満足度(第2の故郷意向/
キャンピングカー/有休地宿泊/体験)
・ リピート意向 ・ 使用金額

検証項目
理解度 (有事の際の使い方など)
満足度 (有事の際につかえるとおもうか)

112名のアンケート

デモ+体験

3台

コロナ禍・災害時 リスク管理



有事の自分の部屋のように
使えるキャンピングカーは
有事、災害地などで強力な
武器となる



避難スペース、仕事スペース
ワーケーションとして快適利用



バンシェア

キャンピングカー・バンに乗りたい「ドライ
バー」と、乗らないときにシェアしたい「ホ
ルダー」をつなぐ、カーシェアサービス

キャンピングカー 利用促進



カーステイ

車中泊する駐車場を探している「ゲスト」
と、空き地をシェアしたい「ホスト」をつ
なぐ、スペースシェアサービス

車中泊場所 利用促進

三原市

検証項目
満足度
(/キャンピングカー/有休地宿泊/体験)
リピート意向 ・ 使用金額
ひと、地域とのつながり

各検証項目から多くのキャンピングカーユーザー
に対して目的として滞在型観光の押し出しをする
きっかけづくりのデータ収集

三原体験を拡散する素地、下地づくり

15組



キャンピングカー



車中泊スポット

観光促進・交流人口

三原車中泊体験



カメラ女子



カメラ女子 フォトウォーク



5名

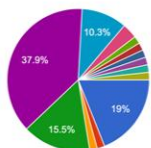
移動+個別宿泊 フォトウォーク

車内寝泊計画実証内容からどのような結論にいたったか

①事業市内デモ



⑥ 今回の取り組みについてご存知でしたか?
58件の回答



- 中国新聞を見た
- 三原テレビを見た
- ラジオで聞いた
- 人伝に知った
- 三原港に停まっているのを見た
- まったく知らなかった
- AEONに来て知った
- 市役所で見た

13日間デモ及びアンケートを実施 (実施期間: 10/12~11/3)
(駅前/内港/市役所/フジグラン/イオン/旧和木小学校)

- ・ 三原市民から当事業を約7割が認知
- ・ 95%が期待と回答 (期待・どちらかと言えば期待)

②モニタリングツアー



市内をカメラ女子が巡る
「カメラガールズモニターツアー」



さぎ島の遊休地活用した「島キャン」



都市部ファミリー向け
農業体験ツアー

3つのモニターツアーを開催し、反応を回収

- ・ どのモニターツアーも満足度が高い
 - ・ 自然、景色、食事、現地交流に評価が集中
 - ・ モビリティでの滞在型観光に重点を置く
- 計画方針は十分可能性がある

③情報発信



車内寝泊計画LP



三原市女子旅LP



各メディア



リリース



取材受け

- LPを2種類制作
- プレスリリースやメディア対応を実施

各種メディアの反応が高く話題性がある
プロモーションに期待出来る

当事業での可能性を十分伝えることができた。引き続き事業継続のため「三原市様とCarstay、並びに地元事業者KOTOYAで包括連携協定」を交わすこととなった。